



池田市長 瀧澤 智子

大暑を迎え、厳しい暑さが続いておりますが、お障りなくお過ごしでしょうか。今年の市内学校園では3年ぶりにプールの授業が再開し、児童生徒の元気な声が響いています。先日オープンした「ツナガリエ石橋」や「市民活動交流センター」でも、学生さんや子育て世代の方、シニア世代の方がそれぞれ集われ、勉強する姿や、和やかにお話をされる光景を目にします。どちらの施設も多くの方に気軽に利用いただきたいと思っております。今年の夏は、お祭りなどイベントを実施される予定の地域が多く、感染防止対策と社会活動の両立が少しずつ動いているように感じます。

本市でも、6月に「おさんぼマルシェ」というイベントを開催しました。池田駅前と周辺地域の在り方を考え、その魅力や活用を再発見する社会実験です。市民の方、団体の方、事業主の方など、多くの方が参画し、何度も会議を重ね準備いただきました。おさんぼマルシェ当日は…池田駅前が人・人・人！になりました。普段は通路となっている「せせらぎモール」の通行を歩行者のみに限定し、手作りの椅子やテーブル、芝生がある「駅前広場」がお目見えすることで、そこで子どもたちが遊び、大人が集い、お買い物をするという光景が広がりました。この日は池田駅前と周辺地域で同時多発的にイベントを開催しました。総合案内所の機能を、ハローワーク前のポケットパークに置き、てるてる広場で

は地元農家さんの野菜を販売、池田城跡公園では抹茶や着付けの体験、緑のセンターでは出張カフェや植物ガイドツアーなどが行われました。池田には魅力的な資源とアイデア溢れる市民の方がたくさんおられます。引き続き皆さんと駅前の活性化や回遊促進の取り組みについて考えていきます。

一方、世界では、ロシアのウクライナ侵略などにより物価高騰が続いています。日本においても食料品や生活必需品、ガソリン代などの値上げが家庭に与える影響が大きく、負担を感じておられる方が多いと思います。そこで、本市では6月定例市議会において、給食費の無償化と食材費などの高騰対策支援に関する事業について審議いただき、可決されました。国の交付金を活用したもので、これにより市立小中学校において7月から来年3月まで保護者の給食費の負担はありません。限りある財源ですが、優先順位をつけて一つ一つ取り組んでまいります。

さて、今年の夏は、第74回猪名川花火大会を4年振りに開催します。感染状況によっては中止の判断も必要と考えておりますが、主催者として来場者の安全・安心を第一義に考え、準備を進めてまいります。ご理解ご協力よろしくお願いたします。



おさんぼマルシェでにぎわうせせらぎモール

目次

2~5	特集 池田の夏、来る
6~8	市政トピックス いけだ・いらっしやいフェスティバル/マイナポイント第2弾が実施中/市職員を募集/市上下水道部渇水対策室を設置/新型コロナワクチン接種のご案内/住民税非課税世帯等臨時特別給付金
10~25	市からのお知らせコーナー 募集、催し、税金・保険年金、産業・仕事、環境・安全、相談・その他、福祉、高齢者、健康、スポーツ
26~30	子育て情報 いけ抱っ子
31	池田報道 市民記者が行く！
32	伝言板
33	市民文化会館の催し
34	わがまち歴史散歩
35	ときの輝き
36~37	市政トピックス いつもyobouいけだ「学びの場」参加者募集(前期)/ご存じですか? オレンジ(認知症)パートナー/ウォンバットグッズなどを扱うお店を募集
38	くらしの窓口/健康相談Q&A
39	PHOTOニュース

今月の表紙



前回(平成30年度)の猪名川花火大会で打ち上げられた青色の花火。

池田の夏の風物詩である猪名川花火大会とがながら火祭りについて、今年は開催に向けての準備が進められています。

新型コロナウイルス感染症は引き続き予断を許さない状況が続きますが、無事に猪名川の上空に花火が打ち上がることを願います。

池田市ホームページ

<https://www.city.ikeda.osaka.jp/>

広報

いけだ

2022.8